

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ラ・ムー新三田店 新築工事	階数	地上1F
建設地	兵庫県三田市福島土地区画整理事業仮換地符号12街区-1 ①-1~12	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、法22条区域	平均居住人員	500人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	物販店,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年3月 予定	評価の実施日	2020年9月30日
敷地面積	9,347 m ²	作成者	(株)エネ・グリーン 臼井 千尋
建築面積	2,855 m ²	確認日	2020年9月30日
延床面積	2,816 m ²	確認者	(株)エネ・グリーン 定森 淳一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合	ライフサイクルCO ₂ 排出量を80%に抑制し、ヒートアイランド現象対策に配慮した。	
その他	特になし	
Q1 室内環境	外皮性能、室温設定、冷暖房の選択が可能な空調設備を選定し、温熱環境に配慮した。	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー	BPI _m =0.71, BEI _m =0.78	Q3 室外環境(敷地内)
		屋上緑化及び壁面緑化に努め、敷地内温熱環境の向上に配慮した。
		LR2 資源・マテリアル
		節水型機器を採用し、資源・マテリアルに配慮した。
		LR3 敷地外環境
		壁面緑化及び屋根面緑化に努め、ヒートアイランド現象の緩和に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される